

# 六甲山自然案内人の会 平成 24 年 6 月度定例観察会報告書

実施日 : 平成24年6月9日 (土)  
担当班 : 2班  
コース : JR道場駅～千苺ダム～大岩ヶ岳～JR道場駅  
参加人数 : ビジター13名 会員27名 計40名  
テーマ : 初夏の神戸北地域の植生を観察する

## 概要

神戸北地域道場の武庫川沿いで、六甲山系ではあまり見ることのできないイブキシモツケ・アブラチャン・ダンコウバイ等を中心に植生観察を行った。

## 解説事項

### 有馬層群について

千苺ダムに向かう道路沿いの地層について、会員の舟木さんより解説して頂く。  
7000 万年前の噴火によりカルデラ湖ができ、そこに堆積された泥岩の地層が確認できた。

### 千苺ダムについて

三田市、宝塚市にまたがる。  
構造：直線型重力式コンクリートダム  
表面石張り（1998 年 国の有形文化財に登録）  
高さ：42.4m  
貯水量：11.613 千m<sup>3</sup> 神戸市庁舎の 61 杯分  
水深：35m  
周囲：23km  
千苺の苺は稲一束分を刈り取る田の面積を言うとも。  
神戸市 神戸の水道より



## 特にこの場所で見える事の出来た特徴ある植物

### イブキシモツケ (バラ科 シモツケ属)

岩場を好む。溪谷に自生する特有种。

### アブラチャン (クスノキ科 クロモジ属)

この時期だと、葉を見ればダンコウバイと見分けがつくが、早春の花だけの時期だと区別が難しい。  
ダンコウバイは枝から直接花がつくのに対し、アブラチャンは花柄がある。  
漢字で書くと油瀝青。

### ダンコウバイ (クスノキ科 クロモジ属)

葉は互生で広卵形、広円形で3裂もしくは無裂。

## 本日観察した樹木

|         |         |         |         |           |
|---------|---------|---------|---------|-----------|
| アオキ     | アオギリ    | アカメガシワ  | アキニレ    | アケビ       |
| アブラチャン  | アベマキ    | イタビカズラ  | イヌザクラ   | イブキシモツケ   |
| ウツギ     | ウワミズザクラ | エビヅル    | カキノキ    | カワラハンノキ   |
| ガンピ     | キハギ     | キブシ     | クヌギ     | クマノミズキ    |
| クリ      | ケケンポナシ  | コガクウツギ  | コナラ     | コバノミツバツツジ |
| ジャケツイバラ | シラキ     | スイカズラ   | ソヨゴ     | タラノキ      |
| ダンコウバイ  | テイカカズラ  | ナツハゼ    | ニガキ     | ヌルデ       |
| ネジキ     | ヒメコウゾ   | ホオノキ    | マルバアオダモ | マルバハギ     |
| ミズキ     | ミツバアケビ  | ムラサキシキブ | モチツツジ   | ヤブムラサキ    |
| ヤマウルシ   | ヤマハゼ    |         |         |           |

## 本日観察した草本

|         |        |         |        |          |
|---------|--------|---------|--------|----------|
| オオバコ    | ササユリ   | シロツメクサ  | センニンソウ | タケニグサ    |
| ナヨクサフジ  | ナンテンハギ | ニワゼキショウ | ノアザミ   | ムラサキツメクサ |
| ヤハズエンドウ | ユキノシタ  |         |        |          |



ササユリ



シラキ

## 後記

前日からの雨の影響を考慮し、大岩ヶ岳には登らず千苺ダムまでの往復での観察会とした。結果的には時間の余裕ができ、六甲山系ではなかなか見る事の出来ない溪谷に自生する特有種の樹木をじっくり観察することができた。

担当班（2班）以外の会員の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

